

昭和60年
11月10日
第40号

発行 守谷町議会
編集 守谷町議会事務局
TEL 0297451111(内56)
茨城県北相馬郡守谷町大字守谷
甲631~1

もりやまち
議会だより

もくじ

- ①ページ 議決された内容
②ページ } 一般質問
③ページ }
④ページ 請願・陳情ほか



10月27日に行われた第4回町民体育祭から

ラブホテル建築規制条例制定
第3回定例会開かれる

昭和六十年第三回定例会が、九月十三日から二十一日まで、九日間の会期で開かれました。
初日の本会議で議案が上程され、二日目の質疑を経て各常任委員会に付託されました。十九日、二十日には五名の議員により町政に関する一般質問が行われました。
今回の定例会には、昭和五十九年度水道事業会計決算認定やラブホテル建築規制に関する条例をはじめ町長提出議案十六件と、議員提出として決議案五件が上程され、いずれも原案どおり可決されました。

第3回定例会の
議決された内容

教育委員任命同意

○横瀬彦太郎氏(64歳 新)
九月三十日付をもって任期満了となった松丸角治氏の後任として任命したものの。

条例制定・改正

○守谷町ラブホテル建築規制に関する条例
町民の良好な生活環境及び青少年の健全な教育環境の保全に資することを目的とし、ラブホテルの建築規制に関し条例化したもので、基本的には、計画の公開、事前審査、審査会設置の三つの柱からなっている。

○守谷町特別職の職員の給与並びに旅費及び費用弁償に関する条例
ラブホテル建築規制条例の制定に伴う旅館等建築審査会の委員報酬を新設。

水道決算認定

○昭和五十九年度水道事業会計決算認定
第二次拡張事業(大井沢・立沢地区が終了し、五十九年度は大野地区へ給水を開始した。工事は、大野地区の配水管布設工事が主なもの、財源は起債二億六千四百万円、その他工事負担金二億五千七十六万九

千円など。
決算額は、収益的収入二億五千三百九十二万三千円、支出三億八千五百八十五万一千円。資本的収入五億二千九百二十四万円、支出五億四千六百四十七万七千円。

補正予算

○一般会計補正予算
歳入の主なもの
地方交付税七千三百三十五万五千円。前川内土地売却による財産収入二千九百九十九万九千九百九十九円。前川産業からの寄附金一千九百九十九万九千九百九十九円。前年度繰越金一千八百四十四万二千円。国庫支出金四千八百九十二万九千九百九十九円。町営住宅建設費補助金の減額が主なもの。

歳出の主なもの
総務管理費四百六十六万六千円。農林水産業費二千四百七十三万三千円。土木費二百二十三万二千円(道路橋梁費・都市計画費の増額と町営住宅建設事業が来年度継続になったことによる住宅費の減額など)。教育費二千五百七十六万一千円(高野小擁壁工事、守中パッケット、防球ネット工事などによる小・中学校費と社会教育費の増額)。財政調整基金積立金六千六千円。補正予算額一億三千八百八十二万二千円。

補正後の予算額五十三億五千九百五十三万五千円。
○公共下水道事業特別会計補正予算
前年度繰越金と地方債借入期間の確定により、大部分を下水道整備基金へ繰り入れ、将来事業に備えるもの。

補正予算額一千八百八十二万三千円。
補正後の予算額十三億七千五百三十二万九千円。
○国民健康保険特別会計補正予算
歳入は、前年度繰越金が

主なもの。歳出は、医療費の増により一般被保険者高額療養費を七百万円、被保険者の移動による保険料還付金を百二十四万九千九百九十九円、予備費を二千二百五十五万五千円、それぞれ増額補正するもの。補正予算額二千八百二十七万四千円。
補正後の予算額七億二千七百五十九万九千九百九十九円。
○老人保健特別会計補正予算
前年度繰越金の確定と医療費の増による医療給付費の増額補正。
補正予算額一千六百六十七万四千円。
補正後の予算額四億九千九百九十九万九千九百九十九円。

請負・委託契約
○六十国補道改第一一一号工事
都市計画道路取手西口北守谷線(高野乙子地区)の道路改良工事。
契約金額四千万円
工期昭和六十一年二月十七日
○六十国補道第一号工事
立沢地区の公共下水道汚水面整備工事。
契約金額七千六百三十万九千九百九十九円
工期昭和六十一年三月九日
○六十国補道第二号工事
第一松ヶ丘、やなぎ町地区の公共下水道汚水面整備工事。
契約金額六千六百四十万九千九百九十九円
工期昭和六十一年三月十九日
○六十町公下第三号工事
土塔地区の公共下水道汚水面整備工事。
契約金額三千二百四十万九千九百九十九円
工期昭和六十一年二月十七日
○六十国補道第二号工事

財産取得
○公共用地
守谷町土地開発公社に買収を委託した公共用地を取得するもの。
所在地守谷字新町裏甲二二三四一六
面積二三・三三六平方メートル
価格一億三百八十四万九千六百八十円
町道認定
○町道一五九一線
板戸井字前畑地区内の私道所有者(野口長松氏外三名)より寄附願出があり、町道の認定をするもの。
幅員四メートル
延長一八八メートル

決議
○同和対策についての基本的法律制定を要請する決議
○「非核三原則」堅持を要望する決議
○非核・平和都市宣言について
○農業用水に対する「流水占用料徴収」に反対する決議
○都市計画道路北園・野木崎線早期実現に関する決議

立沢地先(前川製作所前)の北守谷四号汚水幹線工事。
契約金額一億一千六百万九千九百九十九円
工期昭和六十一年三月十九日
○三・三・一〇五南守谷近隣二号公園施設整備工事
南守谷地区における三・三・一〇五南守谷近隣二号公園施設整備事業を住宅都市整備公団に委託するもの。
契約金額一億六千万九千九百九十九円。
財源は、国庫補助金七千六百万円、公団負担金八千五百万円。



一般質問

5名登壇

9月19・20日

第三回定例会における一般質問は、去る九月十九日、二十日の二日間にわたって行われました。
今回の通告者は、西巻議員、浅野議員、岡田議員の五名で、常磐新線に絡む街づくりの問題、行革問題、環境問題など活発な質問が行われました。

使用済乾電池の今後の処理対策について問う

西巻 健治議員

西巻議員 ①厚生大臣の諮問機関である生活環境審議会処理部会の適正処理専門委員会が、使用済乾電池を一般ゴミと一緒に処理しても環境上支障はないと報告した。しかし、事実上、安全宣言をしながらも、事業者に対して乾電池中の水銀含有量の低減や水銀電池の代替電池の開発を求めている、これが実現するまでの経過措置として分別回収を実施するかどうかについては、各自自治体の判断に任せるのがことだが、今後の町の対応を伺いたい。

下水道問題

西巻議員 守谷町の下水道への侵入水は、地下水より雨水によるものがほとんどであるとのことだが、その止水対策を伺いたい。

財源確保と工業団地について問う

浅野 進議員

浅野議員 野木崎・大木地の先の工業団地計画は、六月の定例会において、大野川の改修と大野土地改良区のほ場整備と合わせて実現できると努力することになったが、その後の経過を伺いたい。

図書館の整備

西巻議員

中央公民館の図書室を閲覧室の確保や専門書を増やすことにより、自由に資料を提供してくれるような図書館本来の機能を備えたものに整備してもらいたい。

常磐新線

浅野議員

常磐新線が東京駅から守谷町南部まで建設されることになり、さらには利根左岸の調節池問題等、守谷町をとりまく情勢は非常に変化している。当然今までの守谷町振興計画による土地利用構想などについては見直しをすべきであると思うが今後の対策を伺いたい。

ゴミ焼却場について

浅野議員

昭和六十一年度から六十四年度にかけて、広域のゴミ焼却場の建て替えを計画しているとのことだが、その建設前に難行している都計道（北園・野木崎線）の整備など、ゴミの搬入路の整備実現についてはっきりとした見通しをつけてほしい。

由緒ある町名と地番について

松本 明子議員

松本議員 旧守谷地区の甲地番の区域は、非常に範囲が広く、しかも番地がまちまちで非常にわかりにくい。そこで、昔からの由緒ある町名を残し、一目で場所がわかるような整然とした番地の表示を考えてもらいたい。

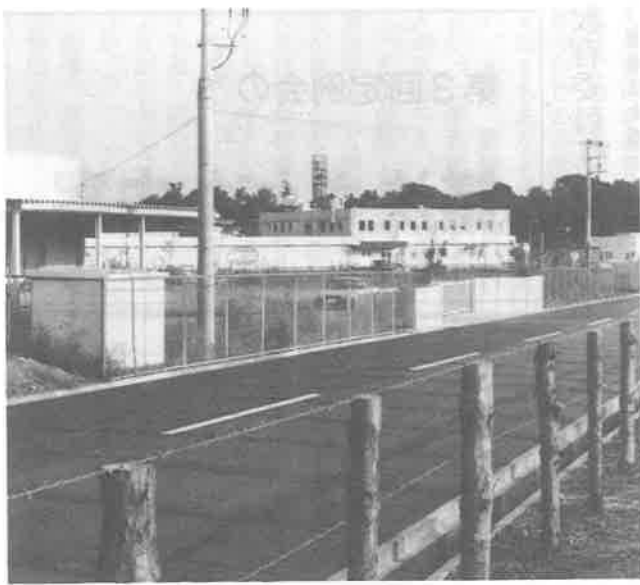
行政改革

西巻議員 守谷町の財源は非常に厳しく、住民の要望もなかなか実現しないという状況の中で、先日、町職員の給与が高い旨の新聞報道がされたことは納得できない。今後は、職員の給与

②分析調査については、広域の管理者会や議会で検討していきたい。

西巻議員 下水道の処理水の活用として、肥料づくりや稲づくりへの利用などがあげられるが、守谷町として、そのような再利用をすすめる考えがあるか。

西巻議員 下水道の処理水の活用として、肥料づくりや稲づくりへの利用などがあげられるが、守谷町として、そのような再利用をすすめる考えがあるか。



境界線の変更を（内守谷工業団地）

管理改善

松本議員 新守谷駅前、自転車、バイク、自転車の損傷や盗難が起きて

松本議員 新設校の校庭は、ある程度の期間を置かないと固まらない。今後は、緊急措置として大量の砂をまいたり、さらには暗渠について専門家の意見を聞き計画をたてるなど、徐々に改善を図りたい。

は、より以上の教育を願う父兄などによる教育後援会から援助金をいただいているが、義務教育は無償でもあり、今後はもう少し教育予算を増やして、父母負担の軽減を図ってもらいたい。

町長 守谷町は教育に対して積極的に予算を組んでおり、決して疎かにしていない。ただ、現在町は建設途上にあり、教育ばかりに予算を組むわけにはいかないのが現状です。

松本議員 中央公民館のトイレは全部和式であるので、足腰の不自由な方のためにも洋式トイレの設置をお願いしたい。

教育長 一階図書室わきのトイレの男子用と女子用のそれぞれ一つを洋式に改造したいと考えている。

水道企業会計の建て直しをはかれ

中村 力議員

中村議員 水道会計を建て直す効果的な手法はあるのか。

助役 公団に対して、入居の遅れによる水道会計への影響を物的援助により補うよう要請した。まず本年度中に、北団地の制水弁の設置と水の滞留による腐敗を防ぐため地下水と表流水の二つの給水タンクを接続するよう要請し、ほぼ了解を得ている。今後引き続き水道企業会計で採算のとれるような物的援助をお願いしていきたい。

振興計画の見直し

中村議員 常磐新線の発表など、守谷町を取り巻く情勢の変化により、第二次守谷町振興計画の見直しを考

地方行政大綱

松本議員 自治省は、各自

自治体に行行政改革大綱を策定するよう指導し、国の考えに押しつけようとしている。住民負担の増大をまねく国の行革を受け継いでほしいが、町長の考えを伺いたい。

町長 行政改革とは、むだを省き有効な行政効率を上げることであるが、当町は、まだまだむだがあるようなので、これから本格的に行革を取り組まなければならない。また人件費についても職員組合との話し合いにより是正していきたいと考えている。

環境問題

めの研究会をつくりたいと考えており、合わせて役場内部の機構も改組していきたい。

中村議員 広域のゴミ処理場を新しく建てかえるという構想があるようだが、その建設に際しては、周辺住民に環境汚染などの不安を与えないよう十分配慮してほしい。また、単にゴミ処理場だけを拡大強化するのではなく、運動公園、白寿荘の設備強化も合わせて考えてもらいたい。

町長 公害の発生しない、かつ燃焼効率のよい最新型の機械を導入したいということとで現在調査段階に入っている。また、ゴミ焼却場を受け入れた時点においての約束である体育館の建設がまだ残されているので、広域の管理者会で確認をとりたいと思う。

中村議員 都計道（北団・野木崎線）の整備は、ゴミ処理場への進入路として県が事業主体となり取り組んでいるわけだが依然として進展がみられないので、広域圏の立て替え施行により整備を促進したらどうか。

町長 県に対して整備を促進するよう強く要望していきたい。それでもなお早期



整備促進が望まれる北団・野木崎線

実現が難しいようであれば、広域の責任において考えなければならぬ。

中村議員 最近、既存の工場からの音、臭い、あるいは交通上の問題などにより、周辺住民から企業が疎まれている傾向があるので、行政側として、企業と周辺住民との調和を積極的に図ってもらいたい。

調節池問題

中村議員 ①建設省が発表

した利根左岸の調節池計画に対して、町は住民の意向を反映しながら土地の有効利用を図りたいとしているが、利根左岸の地権者には麦作など大型農業をめざしている人や単に投資的に持っている人など、その所有目的はさまざまである。このような中で、住民の意向とはどのように判断するのか。

②また、建設省が、全面的な水がめ化ではなく、農地や公園を共存できるものに計画を修正したとするならば、町はどのように対応するのか。

町長 ①これから守谷町の地権者に説明会を開き、さらに意向調査もしなければならぬ。なお、町外地権者の意向調査は、事業主体である建設省が行うべきである。

②町の意向を十分取り入れてくれるならその計画に協力したいと考えている。

商工行政

中村議員 北守谷ショッピングセンターの出店については、売場面積の縮小や開店時期を遅らせることなど

で反対者の同意を得たというところだが、大型店ばかりに目を向けるのではなく、既存の商店街の活性化を図ることが重要であり、駐車場やショッピング街路の整備など、消費者の多様化したニーズに応えられるように町の行政指導を望む。

社会福祉の充実強化をはかれ

岡田 光雄議員

岡田議員 地域福祉を効果的に推進するための地域福祉推進計画を策定するよう

町の指導があり、当町においても急速な社会環境の変化により福祉施策の推進が重要な課題となっているので、策定委員会を設置するなど早急に作業を進めてもらいたい。

住民課長 江戸崎福祉事務所の指導のもと、計画策定作業のスケジュール等について早急に検討し、策定委員会については、本年度中に設置したいと考えている。

岡田議員 学校教育における①福祉教育、②余暇の活用、③遊び場の整備充実について教育長の考えを伺いたい。

教育長 ①福祉教育の進め方については、県の方から各学校に指導されており、さらに守谷中学校が福祉教育の指定校となっているので、それを中心に進めていきたい。

岡田議員 常磐新線を核とした新しい都市づくりに対処するため研究会を発足させたいとのことだが、この新線の開発は、守谷町の飛躍的な発展につながる大事業であるので、国土庁、建設省、茨城県あるいは学者など広範囲からの組織づくりをお願いしたい。

町長 人選については検討中であるが、後で計画の練り直しがないよう、しっかりした基盤をつくるため、専門家の意見を大いに取り入れていきたい。

公団の入居促進

岡田議員 南北両団地の入居状況と今後の入居促進策を伺いたい。

都市計画課長 北団地は九月現在で、募集戸数五三三戸のうち契約戸数四六七戸、

ている。

都市づくり計画

岡田議員 常磐新線を核とした新しい都市づくりに対処するため研究会を発足させたいとのことだが、この新線の開発は、守谷町の飛躍的な発展につながる大事業であるので、国土庁、建設省、茨城県あるいは学者など広範囲からの組織づくりをお願いしたい。

宅地分譲は募集画地五一画地のうち契約画地一三九画地（三年から五年以内に建築）で建築済が五一画地、民間企業等による募集戸数七十一戸のうち契約戸数六〇戸、計五七八戸が戸建分譲されている。また民有地の建築戸数は一〇二戸。南団地は、本年六月に民有地について一部供用開始されたが、北団地との関係により公団による分譲はされていない。

人事院勧告

岡田議員 政府は人事院勧告について内容を検討し、年内支給を考えているとの報道がされたが、当町においてはどのような考えを持っているのか。

町長 人事院勧告は尊重すべきであるが、今の国家財政から完全実施は難しいと思われる。当町においても職員に厳しい現状をよく理解してもらい、政府の方針に沿って実施したいと考えて



北守谷団地（御所ヶ丘～久保ヶ丘）

請負契約など3案件可決

第4回臨時会 10月21日

昭和六十一年第四回臨時会が、去る十月二十一日に開催されました。本臨時会には、町長より専決処分の承認と請負契約の二議案が提出され、さらに議員提出議案として決議案一件が提出され、いずれも原案のとおり可決されました。

請負契約

○六十町公下第六号工事
土塔及び若松町地内の公共下水道汚水面整備工事。
契約金額二三千九百万円
工期昭和六十一年三月十九日

専決処分の承認

○一般会計補正予算
台風六号により被害を受けた農業者に助成を行う費用六十二万円の増額補正。

決 議

○国保財政の危機打開に関する決議

(要旨)

一、国保に関する国庫負担率の削減の結果生じた財政上のマイナスについて、次のように措置すること。
(1)昭和五十九年度分及び昭和六十年年度分については、本年度において国庫負担金をもって補填すること。
(2)昭和六十一年度以降については、保険料の負担増を招かないよう現行の国庫負担制度を見直すこと。
二、老人保健法による医療費負担について、制度間の真の負担の公平を実現するため、加入者按分率を百パーセントとすること。
以上決議する。



観衆と傍観者

いじめの問題を考えると、き、とかく、いじめっ子といじめられっ子の関係だけに目を向けがちです。しかし、加害者と被害者のほかに、はやしたたりして面

いじめを防ぐには観衆や傍観者の協力が必要

いじめが表面化したときの親と子の会話——。
「そのとき、おまえは何をしていたの？」
「ぼくはカンケイないよ」「よかったわね、第三者で」
いじめっ子になるのも、

白がる「観衆」と、見て見ぬふりをする「傍観者」が周りにいることを忘れてはなりません。周囲の子供たちの態度が、いじめそのもののあり方に大きく影響してきます。否定的な態度をとれば、いじめは確実に減少していくでしょうし、逆に面白がつて「拍手」をおくるようだと、ますますエスカレートしかねません。抑止力としてはたらくか、加勢する側になるか——周囲の子供たちの存在が、いじめを左右する力があるといえます。

いじめられるのも困るが、「観衆」や「傍観者」でいてくれるのなら安心——これが大方の母親のホンネのようです。自分に火の粉がふりかからない限り、ヤレヤレ安心という気持ちになることが多いようです。
わが子が中学生にもなると「どうして止めなかったの？」黙って見ているなんて、ひきょうでしよう」といった抑止力としての存在を子供に期待する親は、たいへん少数派になってしまっています。しかし、そのことを一方的に「否」といって責めるわけにもいかないのが、現代のいじめの特徴でもあるのです。抑止力としての存在が、いつ、いじめられっ子の立場に立たされるかわかりません。いじめをやめさせようと立ち上がっても、周りの「観衆」と「傍観者」が同調してくれなければ効果をあげることができないからです。

みなさんから出された 請願・陳情

件 名	提 出 者	審査結果
守谷町新庁舎建設誘致陳情	守谷町守谷甲 2245-17 下村由郎氏ほか 122 名	継続審査
守谷町水道料金等の自動払込み導入に関する要望	守谷郵便局長 菊地福太郎氏 野木崎郵便局長 鈴木 行雄氏	採 択
児童館早期設立に関する請願	守谷町久保ケ丘 2-5-4 中村信行氏ほか 1,061 名	採 択
「北守谷地区内に幼稚園早期設立」に関する陳情	守谷町久保ケ丘 2-5-4 中村信行氏ほか 289 名	採 択
農業用水に対する「流水占用料徴収」反対決議ならびに関係機関への送付方要請	全日農茨城県連合会 会長 下山田虎之介氏	採 択
国道 294 号線 海老原町・旭町地先信号機設置請願	守谷町守谷甲 2545 斎藤國吉氏ほか 23 名	採 択
同和行政に関する請願	茨城県部落解放運動連合会 執行委員長 山中剛一氏	不 採 択
教職員の定数改善を求める請願	伊奈町豊体 21 杉浦照雄氏ほか 96 名	不 採 択
国家機密法（スパイ防止法）の制定に反対する陳情	守谷町板戸井 1448 斎藤藤之助氏ほか 438 名	継続審査
町道改良及び付帯設備の新設請願	守谷町守谷甲 2024-79 野村順弘氏ほか 16 名	採 択
取手市市之代地区への斎場施設建設計画促進に関する陳情	取手市市之代 575 坂寄順一郎氏ほか 17 名	継続審査
利根左岸固堤完成と全地区の災害復旧の完成に関する陳情	守谷町高野 1736 久保宮清氏ほか 34 名	採 択
道路改良工事に関する陳情	守谷町守谷丙 149-2 平久直路氏ほか 28 名	採 択
「非核三原則」の堅持、「非核・平和宣言」に関する要請	茨城平和擁護県民会議 会長 大川慶一氏	採 択
同和対策についての基本的法律制定を要請する決議に関する請願	部落解放同盟茨城県連合会 執行委員長 石川辰衛氏 守谷支部長 飯塚康雄氏	採 択
世界連邦都市宣言に関する陳情	世界連邦建設同盟 会長 松前重義氏	不 採 択

小春日和

一年半ほど前、横浜で、中学生が浮浪者を襲って殺した事件がありました。これは、ある意味で大人の世界のいじめの投影現象といえなくもありません。汚ない、不潔、排除してはいいといった浮浪者に対する大人の気持ちと、それを感じとった中学生——こうした背景があつて事件が起つたと見ることもできます。大人自身が社会の一員としてもう一度よく考えてみることも、いじめの問題をより深く掘り下げることにつながるのではないのでしょうか。

（指導）岩佐寿夫・前警視庁世田谷少年センター・カウンセラー。



「春」と呼ばれるケースがあります。「風もなく暖かな小春日和」というときの「小春」がその一例です。
高浜虚子の句に「落葉焚いて小春の日和定まりぬ」とあるように、俳句では冬の季語。「小春」は「小六月」と同じく旧暦十月のことです。太陽暦では晩秋から初冬にかけての十一月に当たります。

国木田独歩の小説「酒中日記」の一節に、五月の日

編集後記

○各地の菊花展のたよりが秋の深まりを感じさせるこの頃、皆さんはどんな心の秋をおたのしみでしょうか。○十二月には、第四回例会が開かれ、五十九年度決算審議などが行われる予定です。是非傍聴しましょう。○町議会の傍聴、その他のお問い合わせは、守谷町議会議事事務局 (5) 一〇一 一内線 56 までお寄せください。